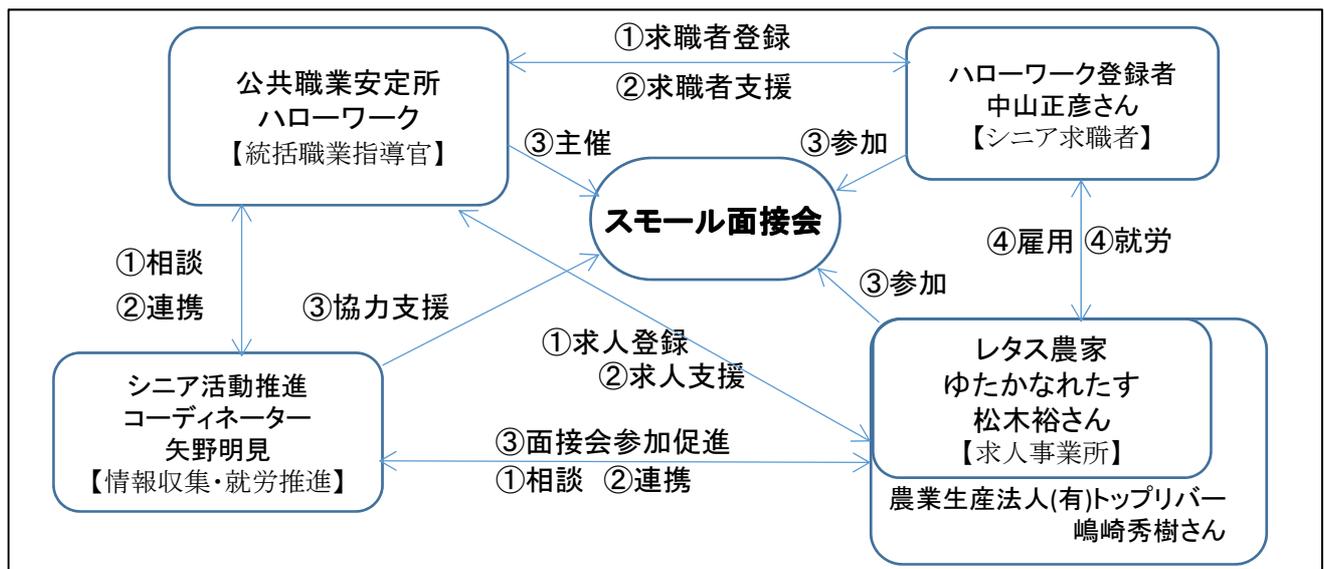


## テーマ②:シニアの就労に向けた取組

取組概要	人材を求める事業者と就労意欲のあるシニアを結びつけるために、ハローワーク諏訪と連携・協働して、スモール面接会を定期的を開催	
発表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有限会社 トップリバー 社長 嶋崎 秀樹 さん</li> <li>・レタス農家 ゆたかなれたす 代表 松木 裕 さん</li> <li>・シニア就労者 ゆたかなれたす 中山 正彦 さん</li> <li>・シニア活動推進コーディネーター 矢野 明見 さん</li> </ul>	



### 1 取組の背景

- 「高年齢者雇用安定法」の改正で、(2025年に全ての)企業に65歳までの雇用確保措置が義務付けられているが、企業を退職した65歳以上の高年齢者の多様な就業機会の確保が今後の重要な課題である
- 希望者全員が65歳を超えても働き続けられる企業は少なく、健康管理、安全衛生管理、人事管理という大きな課題がある
- 少子化で急速な生産年齢人口の減少から、地域産業の様々な業種で人材不足が生じている
- 諏訪エリアの地域産業である農業事業所から人材不足の相談を受けている、特に移住(1・J・Uターン)農家は、そもそも地縁が無いため人材を確保しづらい (花・高原野菜 : (有)トップリバー・ゆたかなれたすなど)
  - ・地域産業の人材不足の課題解決にシニアの力を活かさないか
  - 働く意欲のあるシニア求職者と事業所を結びつけないか
  - 多様な雇用・就業ニーズに対し、本人の持つ能力と時間を最大限活用できないか

### 2 取組を進める上での課題・対応

- 求人(高い有効求人倍率=今が就職のチャンス)はあるが、求職者が望む職種とのマッチングが課題
- 地域ニーズの発掘、シニアの持つ専門的知識・技術を活用できる地域企業・地場産業の掘り起し必要
- シニア自身が働くことの積極的な意義を理解しつつ、未知の職種に対する不安を軽減させることが、就職に結び付けるための鍵となる=「多様な職種の面接会」=「まずは話を聞き知ること学ぶこと」
- シニアを始め 障害者・女性・外国人など多様な人々が、地域産業の支え手として参加できるための、合理的配慮・環境整備(職場のユニバーサル化)の推進。そのための様々な機関との連携協力必要

### 3 取組の経過

- 平成27年度:厚生労働省委託事業 シニアワークプログラム地域事業 ※長野県シルバー人材センター連合会  
「富士見の花栽培アシスタント講習」14名就労 ※求職・求人双方に就業をイメージできる「お試し」の機会
- 平成27年タウンミーティングinすわ「人生二毛作 ずく出し宣言！」  
～シニア人材諏訪で輝く!!十八番を見つけ十八番を生かしてドヤ顔でお仕事～ ※シニアワークプログラム  
コメンテーター:諏訪公共職業安定所 職業紹介部門 統括職業指導官 小林浩人氏
- 平成28年度:厚生労働省委託事業 シニアワークプログラム地域事業  
「富士見の花栽培アシスタント講習」10名就労 ※成功事例を目の当たりにした新たな農家等の参入  
「配食・配達・接客・サービス講習」(岡谷会場)6名就職 ※セブンイレブンのレジ打ち・接遇・認知症講習等
- 平成28年タウンミーティングinちの「医療福祉と観光を融合したユニバーサルフィールド諏訪モデルの実現」  
～縄文のビーナスもびっくり!観光地域づくりの一翼を担う銀の卵発掘!～ ※地域トラベルサポーター  
コメンテーター:諏訪公共職業安定所 職業紹介部門 統括職業指導官 小林浩人氏
- 平成28年度:「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会 担当:統括職業指導官 小林浩人氏  
「農業関連分野」×1回(3月) ※シニアワークプログラム終了後の対応策としてスタート
- 平成29年度:「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会:計26回  
「農業関連分野」×3回(4月・6月・2月) ※繁忙期と閑散期に波のある農業は毎年人材確保が困難  
「60歳以上の方のための多様な働き方について相談できる就職面接会」2回※11/13:16名、12/11:34名参加
- 平成30年3月16日:「平成30年度長野県農村生活マイスター協会総会・研修会」 ※長野県農政部農村振興課  
講師:諏訪公共職業安定所 職業紹介部門 統括職業指導官 小林浩人氏 担い手育成係より講師依頼  
受け企画提案  
「ハローワーク諏訪における人材不足産業(農業)に対する取り組み」
- 平成30年5月17日:「高齢・障害・求職者雇用支援機構による助成金制度説明会」(会場:富士見町役場)  
「高齢者雇用・農福連携」雇用助成金制度の説明 ※ハケ岳みらい菜園・カゴメ野菜生活の対応策
- 平成30年5月31日:「農村生活マイスター協会諏訪支部定例会議」参加 ※原村スモール面接会開催依頼対応  
「労務管理基礎講座&スモール面接会『農業関連部門』(富士見町・原村)」企画提案
- 平成30年7月9日:厚生労働省委託事業「生涯現役促進地域連携事業」説明会(会場:富士見町役場)
- 平成30年度:「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会:計25回 担当:統括職業指導官湯澤速美氏  
「60歳以上の方のための多様な働き方について相談できる就職面接会」2回※6/18:40名、10/22:32名参加  
「農業関連分野」×1回(5/14)(会場:富士見町役場) ※面接会終了後、農作業の圃場見学会実施  
「農業関連分野(株)ハケ岳みらい菜園・カゴメ野菜生活ファーム(株)新規スタート」×1回(9/14)  
「介護・看護関連分野」×11回(5月・7月・9月・11月・1月・3月) ※県社協キャリア支援専門員との連携協力  
「小売・販売部門(株)ツルヤ上諏訪店 新規オープン」×2回(8月・12月)  
「警備関連分野」×1回(6月)  
「製造関連分野(経験不問)」×2回(9月)  
「事務関連分野」「子育てと両立しやすい求人」×3回(10月・3月予定) ※女性就業支援員との連携協力
- 平成30年度:「労務管理基礎講座&スモール面接会『農業関連部門』」※諏訪農業改良普及センターとの連携協力  
「第1回労務管理基礎講座」(会場:原村役場)(11月9日) 対象:農村生活マイスター・農村女性ネットすわ  
「第2回労務管理基礎講座」(会場:原村役場)(11月22日) ・のらじよの会・管内青年農業者クラブ会員  
「第3回労務管理基礎講座」(会場:原村役場)(12月14日) 目的:雇い入れのための環境整備・意識づくり  
「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会(会場:富士見町役場)(平成31年2月18日予定)  
「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会(会場:原村役場)(平成31年2月25日予定)
- 平成31年2月13日:厚生労働省委託事業「生涯現役促進地域連携事業」説明会(会場:諏訪合同庁舎)  
主催:長野労働局 講師:長野労働局高齢者対策担当官 井原勝宏氏 担当:統括職業指導官 南雲志保氏

## 4 成果

○就職を希望するシニアと人手を探す農家を結び付ける目的で、平成27年度から2年続いたシニアワークプログラム地域事業「富士見の花栽培アシスタント講習」の終了後の手当てとして、ハローワーク諏訪で「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会『農業関連部門』を平成29年度は3月・4月・6月の計3回。平成30年度は2月・5月の計2回。平成31年度に向けて9月・2月の3回実施(予定)。農業の事業主にとっても「雇用に対する意識づくり」=「学び」となり他の事業所の「雇用環境・雇用条件」を知ることにより「環境整備・雇用条件」の改善に繋がる

○平成29年度よりハローワーク諏訪にて「職業別再就職ガイドセミナー」&スモール面接会『60歳以上の方のための多様な働き方について相談できる就職面接会』を実施し、シニアに特化した就労支援ができた

平成29年度 スモール面接会 26回 うち 60歳以上向け 2回

平成30年度 スモール面接会 25回 うち 60歳以上向け 2回

○「タウンミーティング」を通じて「やりがい・生きがい就労」など、地域の多様なシニアの活躍を発信して「働くことの意義」を考える場とし、「マルチステージ」での多様な生き方・働き方の意識づくりができた =「学び」

○カゴメ(株)と(株)ハケ岳みらい菜園から「農福連携」と人材確保(H31春より40~60名)の相談を受け、このままでは地元農家の人材不足が深刻化するため、ハローワーク諏訪に繋げスモール面接会を実施。富士見町(福祉課)からもカゴメの農福連携の相談を受け、高齢・障害・求職者雇用支援機構に依頼し「高齢者雇用と農福連携」の助成金制度の説明会を実施

○原村農家(農村生活マイスター協会諏訪支部会長)から依頼を受けていた労務管理講座と面接会を実施

## 5 今後の課題・見通し

○シニアの雇用、就業促進を目的とする「生涯現役促進地域連携事業」の活用を検討

○企業の求める人材とシニアのやりたい、やれる仕事のミスマッチを無くすためには、シニアのスキルアップを図る講習や、本人も気が付いていない特性や強み・売りを発見するための、専門家によるヒヤリングやグループワークが必要(退職後の地域回帰のための入口機能の整備)

○シニアを始め 障害者・女性・外国人など多様な人々が、その人の能力を最大限発揮でき、地域産業の支え手として参加活躍できるための、雇用環境の合理的配慮・整備(職場のユニバーサル化)を推進。そのためにも様々な機関・団体との連携協力が不可欠

○企業に対して、専門家によるワークショップやヒヤリングおこない事業所内の「仕事の切り出し」や「シェアワーク」また、「ダブルワーク」などの「多様な働き方」を実現。誰にとっても働くチャンス・選択枠が拡大。このような「一人多役で活躍できる地域づくり」こそ「地域力」「自治力」につながり、その地域づくりの一翼を担うシニアにとっても、これからの「マルチステージ」をいきいきと輝き続けられる  
笑顔で働くシニアの姿。そのシニアの輝きが真の地域の豊かさのバロメーターの一つになるのでは

# 「職業別再就職ガイドセミナー」 &スモール面接会 『農業関連分野』

日時:平成29年3月15日(水)  
場所:ハローワーク諏訪 2階 会議室  
講師:統括職業指導官 小林浩人氏



右上:(有)トップリバー プロジェクトリーダー伊藤佑貴氏



中央:ゆたかなれたす松木裕氏



日時:平成30年2月19日(月)  
場所:ハローワーク諏訪 会議室  
講師:統括職業指導官小林浩人氏

カーネーション:小池潤氏

# 長野県農村生活マイスター協会研修会

日時：平成30年3月16日（金）  
場所：県庁西庁舎111号 112号会議室

講師：

諏訪公共安定所  
（ハローワーク諏訪）  
統括職業指導官 小林浩人氏



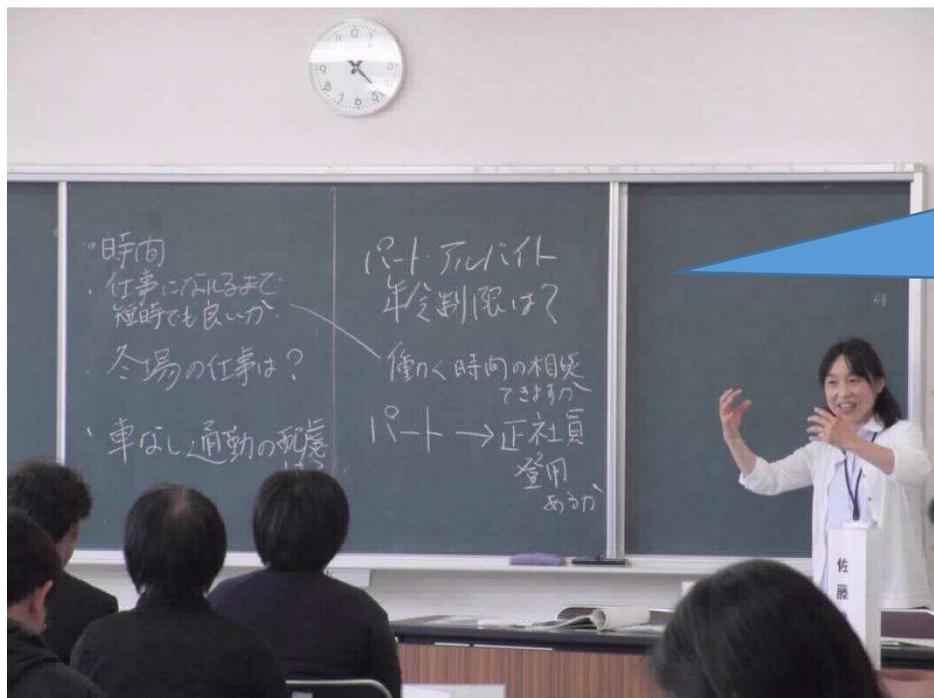
講演内容：

「ハローワーク諏訪での  
人材不足産業（農業）に向けての取組  
～新しい農業への人材活用を考える多様性と可能性～」



# 「職業別再就職ガイドセミナー」 & スモール面接会 『農業関連分野』

日時: 平成30年5月14日(月)  
場所: 富士見町役場 会議室  
講師: 統括職業指導官 湯澤速美氏



黒板には  
求職者から  
農業事業所への  
質問事項が  
びっしり

PRタイムに  
事業主は  
求職者からの  
質問事項に  
答えなければ  
ならない

他の事業所の話真剣に聞く事業主

